

図書館へ行こう 水沢図書館 編 3372

▼市立図書館 ホームページ QRコード




子ども向け
しばわんこと楽しく学ぼう
和のせいかつ

川浦 良枝 絵と文 / 白泉社

和の暮らしの基本を、しばわんこ・みけにゃんこと一緒に親子で遊びながら学べる本。昔遊び、12カ月の季節の行事なども掲載。



大人向け

日本交通史

児玉 幸多 編 / 吉川弘文館

人間社会の発達に重要な役割を持ち、各時代の政策・制度の下、人々に多大な影響を与えた「交通」。古代から近世までの水陸交通の実相を、豊富な図版と共に分かりやすく解説する。日本交通史の名著。

- 3月の休館日 水沢、江刺、前沢、胆沢＝毎週 日、21日 水沢3分室＝毎週 日、衣川＝21日
- 各館のイベントは12ページのイベント情報をご覧ください

図書館情報

ミュージアムへ行こう



さいとうまこと 齋藤 實 記念館 2768



二・二六事件の際に銃弾を受けた鏡台など、貴重な資料の展示を通して、第30代内閣総理大臣を務めた齋藤實の生涯と業績を学ぶことができます。

今月の一選

ボンポニエール (昭和天皇即位大祝大饗 御下賜品)

皇室や華族家の慶事などで配られる、砂糖菓子(ボンボン)などを入れる小さな工芸品です。齋藤實は皇室との関わりが深く、多くのボンポニエールを下賜されました。



文化財展示施設情報

発見・必見! 企画展 & イベント情報

- 齋藤實記念館 2768
 - ▶平成30年度冬の企画展 昭和天皇・今上天皇と齋藤實 ～3月31日(日)
 - ▶学芸調査員による企画展示説明会 3月2日(土)午後1時半～
- 市埋蔵文化財調査センター 4400
 - ▶発掘調査の企画展 3月21日(木)～4月8日(日) 平成30年度奥州市内遺跡発掘調査パネル展
- 菊田一夫記念館 9800
 - ▶江刺甚句まつり企画展 3月16日(土)～4月22日(日) 「江陽会・耀和会・讚祥会・緑桜会・煌碧会・咲和会」歴代42歳年祝連衣装展
- 牛の博物館 7666
 - ▶郷土の企画展 3月26日(火)～5月26日(日) 白鳥館のすべて—中世の川湊から城館、そして現在—

～設備工事に伴う臨時休館のお知らせ～

- ▶牛の博物館 ～3月25日(月)
- ▶後藤新平記念館 ～3月22日(金)
- ▶高野長英記念館 3月1日(金)～3月22日(金)
- ▶市埋蔵文化財調査センター 3月4日(月)～9日(土)

●各館のイベントは12ページのイベント情報をご覧ください

[Vol.100] スマホ時代、乳幼児の保護者が気を付けること

いまやスマートフォン・タブレットは子どもたちにとって身近な存在であり、利用者の低年齢化が進んでいます。安全で上手な使い方や習慣づくりを家族と一緒に確認しましょう。

Q つい子ども1人でスマホを使わせてしまうことがあります。大丈夫ですか?

A 1人きりで遊んでいると、知らぬ間に不適切な情報に触れてしまう心配があります。子どもだけの使用はできるだけ避け、親子で楽しめるアプリを活用しましょう。外出先では、折り紙やお絵かき帳などの道具も準備し、他の遊びに興味に向くように工夫してみましょう。



Q 寝る前に動画を見せるとなかなか止められません。どうしたらいいですか?

A 時間を決めて使い始めるとよいでしょう。「時計の針が●のところまできたら終わりだよ」「アラームがなったらおしまいね」などの約束をし、守れたら褒めてあげましょう。寝る前にはスマートフォンなどの明る

い光を見るのはやめて、絵本を読むなど親子で穏やかな時間を過ごすようにしてみませんか?

まずは大人が手本になって、家族みんなでルールを作ってみましょう。お父さん、お母さんだけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんなど、子育てに関わる全ての人々がルールを守ることが大切です。家族みんなで「わが家のおやくそく」について話し合ってみましょう。

◎ルールづくりのポイント

- ①「いつまで」「どれくらい」など子どもにも判断できる内容に
 - ②日頃から家族で守っているかを確認し合い、守れたら褒める
 - ③守れないときや、子どもの成長に合わせて見直し・更新をする
- ◎おやくそくの例
- 遊んでいるのは1日●分まで
 - 使うときはお母さんに話します
 - 布団に入る前は使いません
 - ごはんの時間は使いません
 - 人が話しているときは使いません

わが家のおやくそく

① ごはんやおやつのかたと
ねるまえにはつかいません。

②

③

④

⑤

おやくそくみんなできてるね

年 月 日

かんのサイン.....

■問い合わせ 本庁生涯学習スポーツ課生涯学習係(江刺総合支所・内線2191)

KID'S アルバム

～子育て支援センターの活動の様子を紹介します～

♣2月1日に「豆まき会」を行いました。最初は鬼を怖がっていましたが、すぐに慣れて汗を流しながら一生懸命豆を投げていました。「夜更かし鬼」「朝なかなか起きられない鬼」「いたずら鬼」はやつつけられたかな?



「鬼のお面と升を自分で作ったよ!」真剣ですね



「おには一そと! ふくはーうち!」

稲瀬わかば園子育て支援センター (0286)



豆まきの後は、鬼と記念撮影をしました



左から、山崎響大ちゃん(3歳)、紗知ちゃん(1歳) 「鬼に一生懸命豆を投げてとても楽しそうでした。いつも支援センターで楽しませてもらっています(母・真由美さん)」

～子育てに関する情報はここから～

★おうしゅう子育てガイド…子育てに関するさまざまな制度など役立つ情報を掲載しています

▷ http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/kosodate/

★こっころだより…子育て中の親子が参加できる行事をお知らせしています

▷ 主な配置場所=市役所本庁、各総合支所、水沢保健センター、各図書館、各地区センター、児童センター、子育て支援センターなど